

令和7年度後期評価(保護者、児童、教職員)【結果】

	教育方針・目標の理解	充実した学校生活	授業づくりの工夫	主体的な学習態度	郷土愛りのア礼儀の充実	道徳、心の教育の醸成との推進	あいさつ、礼儀の励行	一人一人の生徒の尊重	友だちへの思いやり	学校行事への参加と工夫	生徒理解	規範意識	いじめや問題への対応	安全と事故防止	健康教育と食育の推進	環境の整理・美化	施設・設備の安全管理	学校からの情報発信	教育活動への参加	家庭や地域との連携協力	教育的愛情と人権感覚	組織の一員としての自覚	学力向上(家庭学習)	人の役に立っているか 話し方の工夫			
保護者	3.2	3.3	3.2	3.0	3.3	3.2	3.0	3.2	3.4	3.2	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.2	3.5	3.1	3.3	3.2	3.2	3.0	3.3	3.3	3.1	2.8	3.0
児童	3.7	3.4	3.7	3.4	3.8	3.7	3.4	3.5	3.7	3.8	3.5	3.2	3.7	3.8	3.7	2.7	3.1	3.6	3.5	3.6	3.3	3.3	3.6	3.3	3.3	3.3	3.3
教職員	3.6	3.6	3.3	3.4	3.6	3.3	2.8	3.5	3.5	3.3	3.5	3.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.3	3.3	3.4	3.7	3.4	3.2	3.3	3.1	2.9	
…3.6以上												…3.0未満															

[分析と対応]

【評価の高い項目について】…3.6以上(青)

○後期も児童の評価は全体的によかったです。

→来年度も児童が安心・安全・楽しく過ごせる学校作りを目指していきます。

【評価の低い項目について】…3.0未満(ピンク)

○学校は、きれいだと思いますか。(児童2.7)

→今後、改善・修繕が可能な箇所については順次対応していくとともに、重点的に環境整備を行う場所を設定し、環境委員会等を中心とした児童主体の取組を進めてまいります。

○お子さんは、「人の役に立っていると思っている」と思いますか。(保護者2.8)

→児童自身が役に立っていることを実感できるような振り返りや声かけを工夫するとともに、学校での取組の様子を通信やホームページ等を通して積極的に発信していきます。

[保護者意見及び対応]

○低学年の自転車の範囲を保護者によく説明した方がいいと思います。低学年は家のまわり、敷地だったと思います。普通に遠くまで乗ってるのを見かけます。

→低学年(1・2年生)の自転車の利用につきましては、「自宅周辺」を基本としています。これは、低学年の児童は交通状況の判断が難しく、思わぬ事故につながる危険が高いためです。

しかしながら、実際には遠くまで自転車で移動している様子を見かけることもあり、学校としても大変心配しているところです。

改めて、保護者の皆様と共に理解を図り、各ご家庭でもお子様と利用範囲について確認していただけようお願いします。

○キックボードに乗ってる低学年の生徒も見かけますがキックボードはOKなんでしょうか?

→キックボードについては、阿村のきまり等に載せていませんが、道路や人通りの多い場所での使用は安全面から推奨しません。自宅の敷地内など、周囲に十分配慮できる場所での使用をお願いしたいと考えています。

※学校評価へのご協力ありがとうございました。今回のアンケートの結果を全職員で真摯にとらえ、さらに、子どもたちの学校生活が向上できるように、取り組んでいきたいと思います。